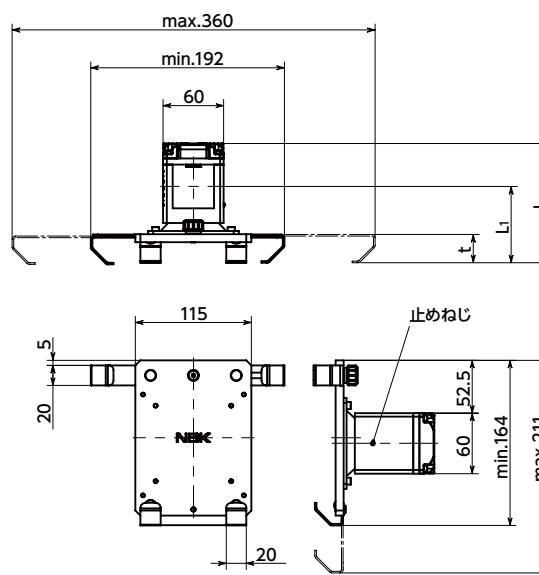


DTAC-AB-A

タブレットPCホルダ - クイックポジショニングタイプ - アルミフレーム用 特許取得済

アルミフレーム

構造



● 材質・仕上げ

DTAC-AB-A		RoHS
ベース	アルミニウム合金 静電塗装	
横側アーム 下側アーム	SPHC 静電塗装	
ノブ	ナイロンコーティング(先端部のみ)	
ノブねじ部	ナイロン6	
下側アーム固定ボルト	S45C 三価クロメート処理	
クッションシール	SCM435 四三酸化鉄皮膜	
ディスプレイ用プレート	ポリウレタン	
ブラケット本体	SPHC 静電塗装	
カバー	A6063 アルマイト処理	
ブラケットプレート	アルミダイカスト 静電塗装(メタリックシルバー)	
操作ボタン	ポリアセタール(黒)	
止めねじ	ポリアセタール(黒)	
	PC(ポリカーボネート)(透明)	

単位:mm

品番	対応タブレットPC*1			L1	L	t	最大搭載質量 (kg)	質量 (g)
	厚さ min./max.	幅 min./max.	高さ min.					
DTAC-13-330-AB-30-BK-A	6 / 13	190 / 330	155	71	110	28	5	1149
DTAC-13-330-AB-40-BK-A	6 / 13	190 / 330	155	76	120	28	5	1121
DTAC-20-330-AB-30-BK-A	13 / 20	190 / 330	155	78	117	35	5	1157
DTAC-20-330-AB-40-BK-A	13 / 20	190 / 330	155	83	127	35	5	1129

*1: タブレットPCの機種によっては固定できないことがあります。



- 垂直軸のアルミフレーム・角シャフトにタブレットPCを取りつけるためのホルダです。
- アルミフレーム・角シャフトへの取りつけは、手軽に位置決めができるCUAB-Aを使用。
- アルミフレーム・角シャフトの端面・側面のどちらからでも取りつけが可能です。
- 操作ボタンを押すとロックが解除され、ブラケットの上下方向へスムーズな移動ができます、操作ボタンを離した位置で保持されます。
- 上方向へは操作ボタンを押さなくても、力を加えることで移動できます。
- 止めねじのねじ込みを調整することで、アルミフレーム・角シャフトとのがたつきを低減させることができます。



- 最大5kgまで搭載できます。
- 横側アーム・下側アームを調整することで、9-12インチ*1 のタブレットPCを取りつけることができます。

*1: 9インチと10インチのタブレットPCは横置きのみ対応可能です。

- 取りつけるタブレットPCの厚さから品番を選択してください。

タブレットPCの厚さ

6 - 13mm DTAC-13-330-AB-**-BK-A

13 - 20mm DTAC-20-330-AB-**-BK-A

- アーム先端部のナイロンコーティングおよびベース部のクッションシールが、タブレットPCへの傷を防止します。

● 用途

工作機械/医療機器/FPD製造装置/半導体製造装置/梱包機械/食品機械

● 仕様

DTAC-**-330-AB-30-BK-A	DTAC-**-330-AB-40-BK-A
適用アルミフレーム・角シャフト	<input type="checkbox"/> 30±0.54
操作ボタン耐用回数*1	<input type="checkbox"/> 20,000回

*1: 参考値であり、保証値ではありません。

● 使用上の注意

- 垂直軸に取りつけてください。
- DTAC-AB-Aは上下の取りつけ方向が決まっています。上下を逆に取りつけると、DTAC-AB-Aがアルミフレーム・角シャフトを保持できません。
- DTAC-AB-Aは摩擦締結を利用した商品です。アルミフレーム・角シャフトに油などが付着し摩擦係数が低下しているときや、衝撃荷重や振動が発生している場合は、最大搭載質量が低下することがあります。
- DTAC-AB-Aの操作ボタンを押してワークを移動するときはDTAC-AB-Aまたはワークを両手で支えて、操作してください。特に、重量物を搭載している場合は、操作ボタンを押したときに急に落下することがあります。
- アルミフレーム・角シャフトの材質・表面処理によっては、表面に傷がつく可能性があります。
- 過大な負荷が作用した場合、アルミフレーム・角シャフトが傷ついたり、DTAC-AB-Aが破損する可能性があります。
- 手袋をした状態で操作ボタンを押すと、手袋が操作ボタンとブラケット本体との隙間に挟まり、操作ボタンが戻らず保持できない可能性があります。
- 止めねじは、強くねじ込むと変形します。

● 品番指定 ※価格・納期はNBKウェブサイトをご覧ください。

DTAC-13-330-AB-30-BK-A

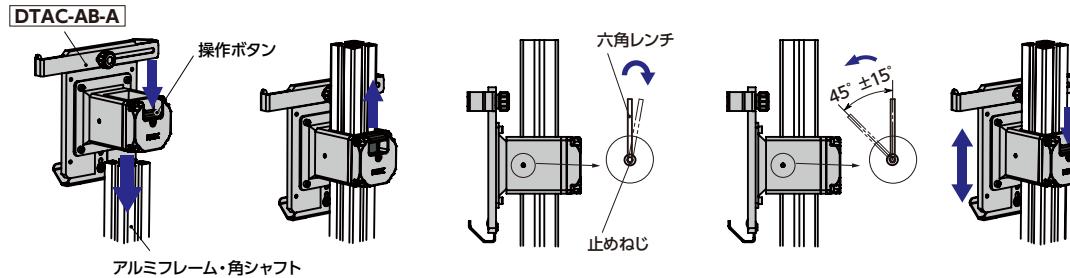
1

DTAC-AB-A タブレットPCホルダ - クイックポジショニングタイプ - アルミフレーム用 特許取得済

アルミフレーム

● 取りつけ

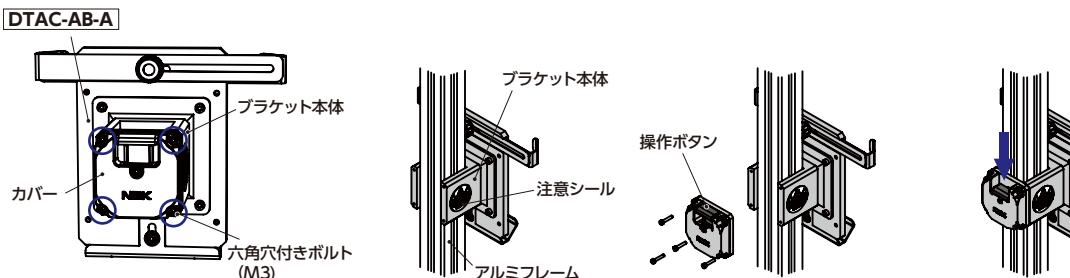
- アルミフレーム・角シャフトへの取りつけ方法(端面から取りつけ)



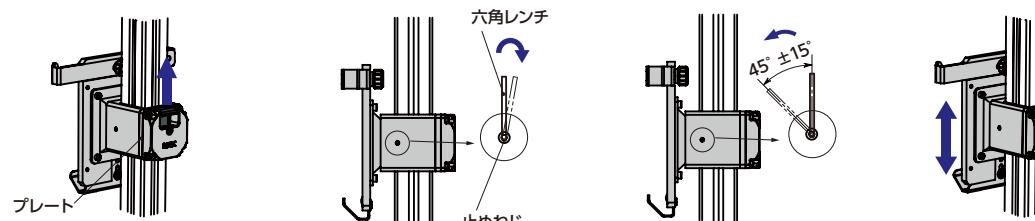
- ① DTAC-AB-A の操作ボタンを押し、ロッカを解除した状態で、アルミフレーム・角シャフトへ挿入します。

*1: 止めねじの六角穴二面幅の呼びは1.3mmです。

- アルミフレーム・角シャフトへの取りつけ方法(側面から取りつけ)



- ① DTAC-AB-A のカバー四隅の六角穴付きボルト×4を六角レンチで緩め、カバーを外します。

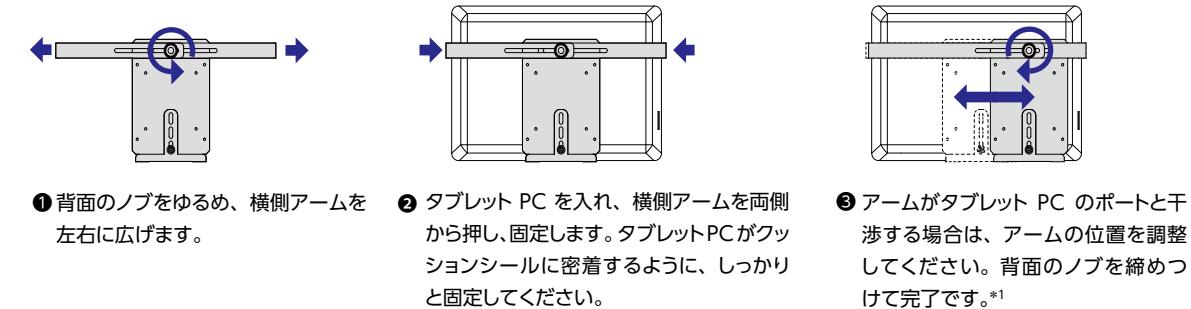


- ⑤ 操作ボタンを離すと、DTAC-AB-A が保持されます。プレートとブラケット本体の間に隙間がないことを確認します。

*1: 参考締めつけトルク: 0.315N・m

*2: 止めねじの六角穴二面幅の呼びは1.3mmです。

● タブレットPCの取りつけ方法



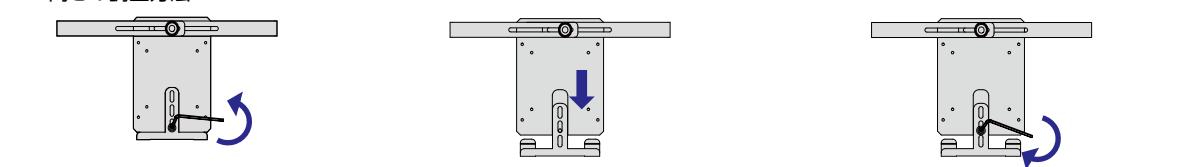
- ① 背面のノブをゆるめ、横側アームを左右に広げます。

- ② タブレットPCを入れ、横側アームを両側から押し、固定します。タブレットPCがクッションシールに密着するように、しっかりと固定してください。

- ③ アームがタブレットPCのポートと干渉する場合は、アームの位置を調整してください。背面のノブを締めて完了です。^{*1}

*1: 締めつけが不十分な場合、タブレットPCが脱落する恐れがあります。

● 高さの調整方法

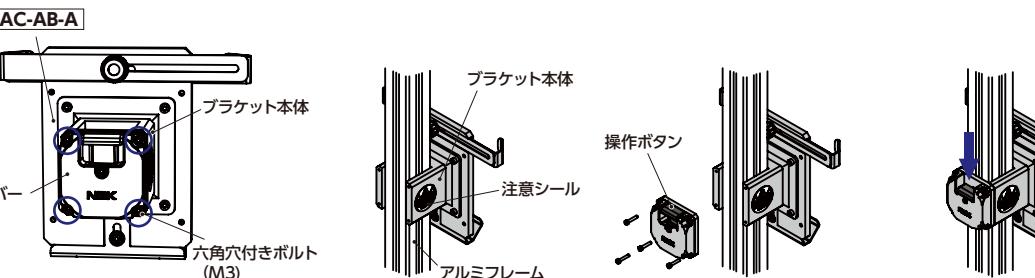


- ① 下側アーム固定ボルトを六角レンチでゆるめ、取りはずします。

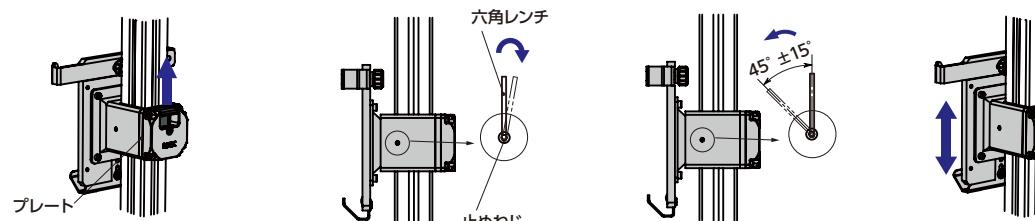
- ② 下側アームをお好みの位置に調整します。

- ③ 下側アーム固定ボルトを六角レンチでしっかりと締めつけます。^{*1}

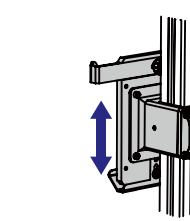
*1: 締めつけが不十分な場合、タブレットPCが脱落する恐れがあります。



- ② 注意シールの向きに合わせて、アルミフレームへブラケット本体をはめ込みます。



- ⑥ 六角レンチ^{*2}またはマイナスドライバーで止めねじをアルミフレーム・角シャフトへ軽く押し当てます。



- ⑦ 押し当てた止めねじを45°±15°緩めます。

- ⑧ 再び操作ボタンを押すことで、DTAC-AB-A を任意の位置に移動できます。

- ⑤ 操作ボタンを離すと、DTAC-AB-A が保持されます。プレートとブラケット本体の間に隙間がないことを確認します。

*1: 参考締めつけトルク: 0.315N・m

*2: 止めねじの六角穴二面幅の呼びは1.3mmです。